

## 平成23年度 第1回理事会

日時：平成23年6月25日(土) 14:30～16:00

場所：上通り同仁堂ホールスタジオライフ

- 1、開会；瀧口会長が議長として開会宣言
  - 2、出席者確認（資格審査）；総務より出席者（委任状含む）の確認・報告  
理事会定員30名（理事28名・監事2名）：定足数1/2（16名）以上  
瀧口、上原、原田、松本珠、山本、坂本、(池田)、(田中)、徳永英、増永、中潟、寺本、石橋、山平、  
(渡辺)、作元、鬼塚東、室原、鬼塚寛、松本恵、坂口、矢野、西山、(徳永好)、佐藤、安原、伊藤、  
民本、(川端)、(上田)、(林) ( ) =委任状もしくは欠席
  - 3、会長（議長）挨拶
  - 4、議事  
＜報告事項＞
    - (1) 会長報告；日臨技定期総会報告、九臨技会議報告、九臨技会議時地区理事からの報告  
医専連理事会（平成23年度天草パールラインマラソン時の健康測定に代わる事業）
    - (2) 各部報告
      - ①総務（松本）；日臨技による会員登録について ②広報（山本）；会員名簿について施設連絡責任者の確認、③組織（坂本）、④事業（池田）、⑤渉法（田中）；賛助会員41社 ⑥学術（徳永英）くまもと医学  
検査発行、第4回学術講演会実施予定11/5、⑦生涯教育（増永）、⑧経理（中潟）、⑨特別事業（寺本）
    - (3) 第43回県学会・総会開催結果について；平成23年4月24日(日)、「荒尾市総合文化センター」
      - ・学会前日(4/23)レクリエーション；ゴルフコンペ16名、万田坑見学5名、宿泊・懇親会86名
      - ・学会参加者；234名（正会員210名、賛助会員18名、その他6名）
      - ・総会出席者；657名（会場出席164名、委任状493名）、会員総数932名（3月31日現在）  
\*会員総数の過半数（467名以上）の出席
    - (4) 九臨技会議開催予定；平成23年6月18日(土)15:00～、福岡市、九臨技支部化の活動について
    - (5) 第46回九州学会（熊本県 H23.10.1・2）一般演題募集；演題申込131、準備状況
    - (6) 第47回九州学会（宮崎市）開催計画案；平成24年11月17日(土)～18日(日)、宮崎観光ホテル
    - (7) その他
      - ①熊本市シティFM水曜14:00～15分間。6月22日（県総保 中島浩二技師）、29日（日赤健管 杉谷  
由幾技師）、7/20（天草地域 磯崎将博技師（大隈技師より変更）
      - ②技師会会費の日臨技引き落とし結果について
  - ＜協議事項＞
    - (1) 1、平成23年あじさい(新人教育)セミナー開催計画(案)について
      - ①日時案；平成23年6月25日(土)14:00～18:30、場所：同仁堂ホール、
      - ②内容； 接遇、認定制度、技師会活動、エンジョイスports（ボーリング）、懇親会
    - (2) 平成23年度第2回総会(23年度予算総会)、講演会、知事表彰受賞祝賀会について
      - ①第2回総会（24年度事業計画・予算案等）、日程案；24年3月3日土曜、会場案；未定
      - ②講演会（内容未定）、受賞祝賀会（知事表彰受賞者、日程未定・会場未定）
    - (3) 第44回県医学検査学会・平成24年度第1回総会開催計画(案)
      - ①日 時；平成23年6月23日(日)担当；熊本市（場所：熊本保健科学大学）
      - ②学会長；瀧口巖（日赤健管）、実行委員長；寺本弘二（熊本保健科学大学）
    - (4) 第45回熊本県医学検査学会・平成25年度第1回総会開催計画(案)
      - ①日時案；平成25年6月未定、担当；城南地区（場所：未定）
      - ②学会長、実行委員長未定
    - (5) 平成23年度第2回以降の理事会開催予定について  
未定、9月10日に九州学会にむけての理事会は予定。
    - (6) その他
      - ①平成23年度熊本市市民健康フェスティバル開催計画(案)について
        - ・日時；10月15日(土)16日(日)ともに8:00～17:00、場所；鶴屋7階、10階、ビブレス広場。
        - ・出勤人員(確実)；受付・案内3～4名、心電図・超音波13～15名、尿・血管年齢、骨密度14～16名
      - ②熊本県医療・保健・福祉連携学会企画委員の推薦について（県医師会より）；坂本理事を推薦
  - \*第5回熊本県連携学会予定；平成24年3月20日(火；祝日)
- 5、その他
- 6、閉会

以上

## 九州臨床検査技師会 常務理事・理事・研究部門員合同会議議事録

日時：平成23年6月18日（土） 14：00～17：30

場所：八仙閣本店 福岡市博多区博多駅東2-7-7 TEL092-411-4141

出席者：会 長 長迫哲朗

副 会 長 日野浦雄之、佐藤元恭

日 臨 技 百田浩志、丸田秀夫

参 与 今村文章

監 事 梅橋豊蔵

常務理事 瀧口巖、津曲洋明、有村義輝、松川正男

理 事 友松哲夫、梶村克成、西浦明彦、堤 玲子、南 惣一郎、上原正信、日高忠良、馬渡裕康、手登根稔

他の役職 古賀 隆、今村彰吾、田辺一郎、金丸和浩、今里和義、川口 亮、原田精一、増永純夫、中瀬順子、松本珠美、徳永英博、田中信次、寺本弘二、疋田 直、佐藤啓司、森 大輔、山下省一、中村育代、奥野吉克、岡崎智治、西方勇二、小野三智男、中島辰朗、瀬戸 司

分野委員 守田政宣、篠原克幸、片山雅史、徳永一人、山崎貴史、山崎 篤、中島哲也、牟田正一、松田淳一、今村宜寛、山縣数弘、池田勝義、松本哲也、真名子順一

会 計 川尻恵子

事 務 局 金子千代美

### <常務理事・理事合同会議；14：00～15：20>

#### 議事

##### 1. 平成22年度九臨技会計報告

会計担当 川尻恵子

収入の部：10,766,209円（前年度繰越金、地区会議助成金、地区学術活動調査費、地区学会助成金、九州各県分担金、各卒後教育セミナー余剰金、等）

支出の部：10,766,209円（九州医学検査学会助成金、会議費、会議旅費、分野委員通信費、総事務費、プロモーション委員会旅費、卒後教育セミナー助成金等）

##### 2. 平成22年度九臨技会計監査報告

監事 梅橋豊蔵

本日（6月18日）12時30分より、長迫会長、監事2名（梅橋、松川）、丸田日臨技理事、会計担当（川尻）で行い、予算執行は適正で、各帳簿、領収書、書類等についても整理され公正に行われていることが報告された。

行動費の統一をお願いしたい。

##### 3. 各県報告

- ・会議発言は九臨技理事方々で、オブザーバーの方の発言は指名した時の発言をお願いしたい
- ・各県より平成23年2月より6月までの活動報告

#### 審議事項

##### 追加議題

鹿児島県会長 有村義輝

##### 1) 今後の九臨技会議のあり方について

- ・報告事項（日臨技、九臨技、各県報告）などは事前メール報告などで簡素化することはできないか
- ・審議事項を中心に当日の会議を行う方が、十分協議できるのではないか
- ・会計報告も事前に報告できないのか

メールを活用し、事前報告できるのは報告する。報告方法、報告書のひな形は事務局で検討後連絡する。会計報告に関しては会計監査を行い報告しなければいけないし、各地からあらためて出向かなければいけないので九臨技会議の日時に合わせて行っているのが現状であるので今後検討させていただきたい。

会長 長迫哲朗

2) 日臨技定款変更に伴う会員資格制度上での九臨技研修会参加について

①日臨技会員+県技師会会員 ②日臨技会員のみ ③県技師会のみ会員

これらの会員に対しての技師会運営および学会・研修会等への参加条件等についての協議

- ・支部研修事業に関しては日臨技会員でなければ参加出来ないなので、県単体会員は非会員扱いで行う
- ・分担金は日臨技会員数から金額となる
- ・九臨技と九州支部での活動で運用していくが、日臨技の運用指示がかつきり出ていないのでその方針をふまえて考えていく

<常務理事・理事・研究部門員合同会議；15：30～17：20>

1. 日臨技関連報告

1) 学会・認定・出版関係

会長 長迫哲朗

(1) 平成23年度行事日程

8月21日(日) 輸血療法に関する危機管理研修会(10:00～16:00 日本教育会館)

8月28日(日) 認定心電検査技師制度 センター研修会(09:00～17:20 日大講堂)

9月10日(土) 感染症対策危機管理研修会(09:00～16:00 東大 鉄門講堂)

9月11日(日) 地区会長会議(13:00～16:00 日臨技会館)

10月1日(土) 2日(日) 第46回九州地区医学検査学会

11月11日(金) 創立60周年記念式典・講演会(13:00～16:00 品川Pホテル)

今回は震災の事もあり質素に行い、パーティーは来年一般法人への移行時に行う

11月12日(土) 臨時総会(14:00～16:00 品川Pホテル)

11月13日(日) 医療安全管理者研修会(10:00～16:00 秋葉原UDX)

11月20日(日) 認定心電検査技師認定試験(09:00～ 日本教育会館)

11月27日(日) 認定一般検査技師認定試験(09:00～ 日本青年会館)

認定臨床染色体遺伝子検査師認定試験(09:00～ 日臨技会館)

12月3日(土) 4日(日) 臨地実習指導者研修会(日臨技会館)

1月15日(日) 医療安全管理者研修会(09:00～17:00 大阪会館)

(2) 生涯教育受講登録

新JAMTISを使用し自己登録制となり、受講者へはパスワードが教えられる予定

(3) 大震災関連で福島県から新たに58名の被災届け出があった

(4) 九臨技として生涯教育研修に沿った研修会で講師をメーカーにお願いする場合、講師料を支払って下さい(大分県：賛助会員として扱い、会員同様1000円支払っている)

(5) 先の第60回日本医学検査学会参加者総数は5014名であった

2) 教育研修部報告

日臨技 百田浩志

日臨技が直接開催する研修会について案内を行った

(1) 法的脳死判定に関する研修会 ー臓器移植法改正から1年、今後の展望ー

開催日程平成23年7月9日(土) 受付終了

(2) 輸血療法の危機管理体制に関する研修会

開催日程平成23年8月21日(日)

(3) 感染症対策に関する危機管理体制研修会

開催日程平成23年9月10日(土)

(4) 臨地実習指導者教育研修会

開催日程平成23年12月3日(土)・4日(日)

(5) 医療安全管理者研修会(東京)

開催日程平成23年11月13日(日)

(6) 医療安全管理者研修会(大阪)

開催日程平成 24 年 1 月 15 日(日)

また (2) の輸血療法の研修会の伝達講習を長崎県にお願いしている。

3) 地区担当理事報告

日臨技 丸田秀夫

(1) 会員動向

	22 年	5/31 現在	前年比
福岡	2650	2483	94%
佐賀	289	258	89%
長崎	705	646	92%
熊本	934	883	95%
大分	648	596	92%
宮崎	372	343	92%
鹿児島	459	437	95%
沖縄	586	541	92%
	6643	6187	93%

もう少し新入会が増えそうなので前年からの減少数は予想より少なかったようである。

日臨技会員数 平成 22 年度 50,438 人 平成 23 年度 (5/31 現在) 45,871 人

(2) 公益委託事業

①がん予防啓発に関する事業 (9 月を中心に)

②青少年への S T I 予防啓発教育事業 (通年)

企画書を 2 カ月以上前の月末までに地区担当理事 (丸田) へ送付

(3) 震災義援金

共済会計より 200 万 岩手、宮城、福島

100 万 茨城、千葉

被災会員へ 見舞金支給 (10 万、5 万、2 万の 3 ランク)

(4) 日臨技総会委任状の回収

会員から直接事務局へ送付 → 委託費が支払われなくなる

(5) 臨時総会開催 11 月 12 日 予定

- ・会員及び会費等に関する規定の制定
- ・総会運営規定の制定
- ・役員報酬等及び費用に関する規定の制定
- ・新法人移行の最初の役員承認

(6) 地区会長会議開催 9 月 11 日 予定

(7) 新しい認定制度

- ・認定総合管理検査技師
- ・認定総合監理検査技師 について委員会を発足し検討中

(8) 新 J A M T I S 設計中

(9) 九州地区医学検査学会での日臨技企画

味覚・嗅覚検査セミナー

味覚 池田 稔 先生 (日本大学)

嗅覚 井ノ口 昭 先生 (佐賀大学)

法改正が行われ付帯決議の中に味覚・嗅覚が入らなかったが、耳鼻科学会の会長が代わり是非、検査技師に行っていただきたいと要望があり、そのためには厚生労働省に名簿を提出しなければならないため研修会を行っている。ホームページでも行っている。

データ標準化、精度保証セミナー

講師予定：篠原克幸技師 (福岡大学筑紫病院)

(9) 輸血研修会について

長崎で開催予定 (9 月 17 日 18 日) 全国研修会へ伝達講師として 3 名派遣

(10) 強制退会処理について

7 月末日まで会費未納の方を処理する

→ 6 月 27 日以下のように地区担当理事より修正された。

- 22年度会費未納の会員 未納の場合、8月末をもって自動退会  
23年度会費未納の会員 退会届が提出されるまで請求を続ける  
(11) 総会 平成24年5月12日  
学会 平成24年6月9、10日

2. 九臨技関連報告 副会長 佐藤元恭  
平成23年度九臨技学術活動計画（別紙参照）

3. 第46回九州医学検査学会準備状況報告 学会実行委員長 原田精一

日時：平成23年10月1日（土）、2日（日）

会場：熊本保健科学大学（熊本市和泉町325）

メインテーマ：ふれあい2011くまもと サブテーマ：～温故知新 なんさまきなっせ～

演題数：131題

シンポジウム8題、ランチョンセミナー8題、温故知新コーナー、女性部会1題

展示60コマ 駐車場430台

文化講演2題：講師は内村裕光先生、武田双雲先生

学会式典18：30、懇親会19：00

施設認証精度に関わる研修会は日臨技からの指示は来る予定で計画（予算10万円）

シャトルバスを運行（熊本駅）

4. 第47回九州医学検査学会計画について 学会事務局 奥野吉克

日時：平成24年11月17日（土）、18日（日）

会場：宮崎観光ホテル（宮崎市松山1-1-1）

学会長：津曲洋明、実行委員長：日高忠良

学会テーマ：「天孫降臨」～神話の国「宮崎」に集い極めよ～

- ・学会名称について7月上旬までに決定する
- ・予算も従来通り運営していただきたい
- ・今年度より地区学会は10月、11月に行う

#### 《審議事項》

1. 12月1日支部化移行後の九臨技活動について

生涯教育精度について

- ・来年4月から生涯教育申請は各自で申請（パスワードが送られてくる）
- ・行事登録は事前に日臨技へ申請しなければならない。  
詳しい内容を申請しなければいけないのか、ある程度の予定で良いのか検討いただきたい
- ・講師がメーカーの場合は、講師料を支払う（供与を受けてものに関して生涯教育研修点数は取れない）
- ・メーカーを賛助会員扱いで講師料等を支払う（大分）
- ・パソコン等の環境がない場合の登録は、紙での登録になる予定
- ・生涯教育登録していない県研修会等の自己申告等で申告できるのか
- ・申請書を提出し、日臨技が登録となる

九臨技のも学術活動について

- ・現状と同じように開催したいが日臨技の方向性がはっきりした段階で再度報告する
- ・2月の九臨技会議に学術活動計画を提出すれば認める予定

支部長及び役員

- ・12月からは暫定的に地区担当理事が支部長となる
- ・24年度総会までは限役員が理事等を行い、その総会後は新執行部運営される

日臨技総研について

支部学会名称について

- ・名称は理事会で決定し報告があったが、再度名称変更に関して学会組織委員長（長迫）として提案する。

平成23年度 第4回常務理事会

日時：平成23年7月7日(火) 21:00～22:00

場所：熊本保健科学大学(熊本市和泉町325)

出席者：瀧口、原田、上原、松本、山本、坂本、田中、池田、徳永、増永、中潟、寺本

<報告事項>

- 1、会長報告；
- 2、各部報告；
- ・総務(松本)；日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等、九臨技関係
- ・広報(山本)；ニュース版の発行・発送、平成22年会員名簿の発行等準備中
- ・組織(坂本)；レクリエーション開催計画
- ・渉法(田中)；平成23年度賛助会員41社、健康フェス内容について
- ・事業(池田)；平成23年度精度管理準備。7/2標準化研修会実施(熊本保健科学大学 183名；懇親会35名)
- ・学術(徳永)；くまもと医学検査発行。来年度にむけて県学会から座長推薦をつのっている。現在、5演題あり。第4回学術部講演会7月頭～中旬に開催予定。
- ・生涯教育(増永)；あじさいセミナー開催結果報告
- ・経理(中潟)；県学会での義捐金報告。支出伺、出納長書式統一予定。総括表をニュース版、ホームページに掲載予定。平成23年度前渡金。
- ・特別事業(寺本)；新公益法人化への対応について→ 県に一応案を渡している。細則の調整を進めていきたい。
- 3、2011あじさい(平成23年新人教育)セミナー開催結果について
  - (1)日時：平成23年6月25日(土)14:30～、場所：同仁堂ホール、大劇ボウル、ひやくしょう茶屋
  - (2)参加者：セミナー32名、ボーリング48名、懇親会50名
- 4、平成23年度第1回理事会開催結果について
  - (1)日時；平成23年6月25日(土)あじさいセミナー時、場所；同仁堂会議室；出席会場22名、委任8名、欠席1名
  - (2)内容；各部事業案・予算執行案、研修会案、討論会、その他九州学会関連
- 5、九臨技会議開催結果；平成23年6月18日(土)、福岡市、出席；会長副会長、常務、分野員 11名
- 6、第46回九州学会(熊本市)一般演題130題、ランチョン8社+1、展示60小間、温故知新コーナー、乳がん、お茶席その他
- 7、第47回九州学会(宮崎市)開催計画案；平成24年11月17日(土)～18日(日)、宮崎観光ホテル
- 8、その他
  - (1)熊本市シティFM水曜14:00～15分間。6月22日(県総保 中島浩二技師)、29日(日赤健管 杉谷由幾技師)、7/20(天草地域 磯崎将博技師(大隈技師より変更))
  - (2)熊本県医療・保健・福祉連携学会企画委員の推薦；徳永英理事に代わり、坂本理事を推薦。7/19第1回会議開催
  - (3)技師会会費の日臨技引き落とし結果について

<協議事項>

- 1、平成23年度第2回総会(23年度予算総会)、講演会、知事表彰受賞祝賀会について
  - (1)第2回総会(24年度事業計画・予算案等)、日程案；24年3月3日土曜、会場案；未定
  - (2)講演会(内容未定)、受賞祝賀会(知事表彰受賞者、日程未定・会場未定)
- 2、第44回県医学検査学会・平成24年度第1回総会開催計画(案)
  - (1)日時；平成23年6月23日(日)担当；熊本市(場所；熊本保健科学大学)
  - (2)学会長；瀧口巖(日赤健管)、実行委員長；寺本弘二(熊本保健科学大学)
- 3、第45回熊本県医学検査学会・平成25年度第1回総会開催計画(案)
  - (1)日時案；平成25年6月未定、担当；城南地区(場所；未定)
  - (2)学会長、実行委員長未定
- 4、平成23年度第2回以降の理事会開催予定？について
  - (1)第2回予定；平成23年9月10日(土)、場所；熊臨技事務所(第46回九州学会の出動依頼)
  - (2)第3回予定；平成23年11月～12月、場所；城南地区(第45回熊本県学会開催について)
  - (3)第4回予定；平成23年2月、場所；熊臨技事務所(平成24年度予算案)
  - (5)第5回予定；未定 平成23年度決算案
- 5、その他
  - (1)熊臨技定款変更総会の設定。

以上

第46回 九州地区医学検査学会 実行委員会<第7回>記録

日時：平成23年7月5日（火）18：30～20：30

場所：熊本保健科学大学（熊本市和泉町325）

出席者： 瀧口、上原、原田、増永、徳永英、室原、島本、外園、福吉、（染谷）、今田、山崎、（大隈）、岩山、寺本、鬼塚、池田、山本、坂本、坂口、田中、西山、山口、黒川、田上、中潟、徳永好、園田、松本珠、作元、（藤崎）、（松本恵）

欠席：（ ）で表示

1. 報告・検討事項

・増永事務局長 タイムスケジュール提示（別紙1）。

総務→ シンポジスト依頼、座長依頼まだ送付していない。シンポジスト依頼を出さないと抄録が出せないというところあり。至急の発送必要。（確認事項：シンポジウムの打ち合わせ、お弁当支給OK）

学術→ プログラム再確認（別紙）。総務からシンポジスト依頼文書を発送。

7月までに返送をお願いする。

座長依頼も発送。この返事も7月上旬。依頼状をださないと抄録がかけないところがあるので、早めに出す。

展示・施設→ 企業説明会（コマの割り振り、ランチョンの説明）7月中に実施 ツカサ創研とダーク ツカサ創研に依頼することに決定。説明会にもツカサにきてもらう。シャトルバスの運行計画は未定。まだあとでよいと思われる。班会議の必要を連絡してほしい。班会議の場所確保をするがこの時にお弁当の支給はない。（説明日：7月28日に決定）

渉外→ コングレスバック依頼。（シスメックス）出すのはだしでもいいが、1社だけに依頼すると・・・？他の会社にも打診する必要がある。ネームプレートにはコマーシャルが入らないので、コングレスバックと抱き合わせにしてほしい。提供のお願いを各社向けにニュース版に掲載する？ ランチョンお弁当800円×個数をメーカーに依頼。

広報→ コングレスバックを業者が発注できなかったときの保険として、コンベンション協会に情報を得る。ユニフォーム試案提示。胸のマークはあったほうがいいが、背中はいらない。これで見積もりをとる。

経理→ 座長・役員への記念品について(1000円くらいのもの)×100個～120個程度。USBにシールを張るなどの案がでた。

日臨技特別講演 → 司会は佐賀県百田さんに依頼。

温故知新パネルは今週中にそろそろ。

<その他>

懇親会アトラクション 山鹿灯籠（城北高校の高校生）や津軽三味線などが候補にあがる。アトラクションに関する時間と時間帯は？ 8時から15分→ 次回検討する。

次回日程

・7月中に再度あつまるかもしれない。

・日程8月2日（火）18：30～ 準備会議

20：30～22：00 常務理事会

記録：松本

# 第46回九州地区医学検査学会進捗状況

平成23年10月1・2日に第46回九州地区医学検査学会が、熊本保健科学大学で開催されます。

今回は、その準備状況をお知らせ致します。

決定

ふれあい

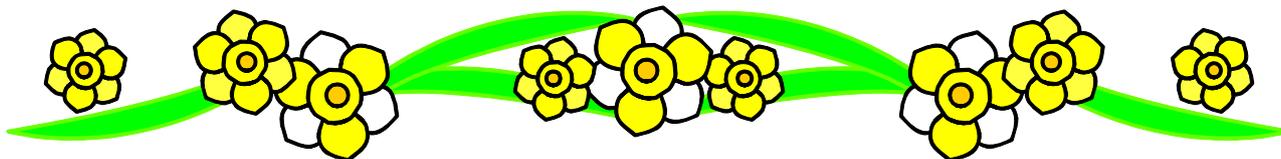
- メインテーマ : 2011くまもと
- サブテーマ : 温故知新 なんさまきなっせ
- 文化講演 : 武田双雲先生(書道家)、内村裕光先生(元熊本県警・科捜研)
- 一般演題 : 130題
- シンポジウム : 8題
- ランチョンセミナー : 8題
- 女性部会ランチョンセミナー : 1題
- ピンクリボングッズ販売・お茶席コーナー
- 温故知新コーナー
- 日臨技特別企画(味覚・嗅覚について、精度管理研修会)
- 展示コーナー: 60コマ

準備中

- 学会抄録集 : 原稿が集まりましたので、製本に取りかかります。
- 学会マニュアル : これから作成します。
- 会員懇親会 : ホテル日航で計画中です。多数の参加をお待ちしています。
- アトラクション : 未定です。
- ゴルフコンペ : チサンカントリーにて開催予定です。
- シャトルバス : 会場と熊本市中心部を巡回します。
- 熊本食べ歩き : 制作中です。
- ユニフォーム : くまもん付きポロシャツで計画中です。

募集中

現在、学会の準備及び学会当日のお手伝いをしていただけるスタッフを募集中です。  
皆様のご協力をお願い致します。



## 第46回九州地区医学検査学会 BGM 募集について

拝啓 時下、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄の事と存じます。

さて、私たち女性部会は、第46回九州地区医学検査学会において、女性部会員茶道経験者と保健科学大学茶道部数名にご協力いただき、お茶席(保健科学大学レストラン内)を設けることとなりました。

つきましては、お茶席で使用する BGM を会員の皆様から募集したいと思えます。この女性部会の特別企画にぜひ参加していただき、一緒に学会を盛り上げませんか？

思い出の1曲、おすすめの1曲、リラックスできる1曲、癒しの1曲など…  
たくさんのご応募お待ちしております。

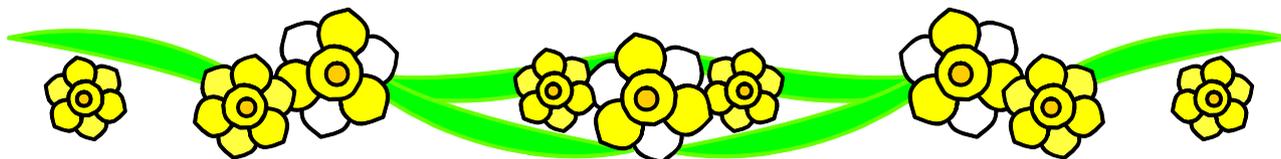
【応募方法】別紙申し込み用紙に必要事項をご記入の上、

下記まで mail もしくは FAX にてご送信ください。

熊臨技事務所：〒860-0083 熊本市大窪1丁目6番3号

E-mail : kumaringi@tos.bbiq.jp FAX : 096-200-1221

\* 受付期間 平成23年8月末日



# FAX 送信書

送信先 FAX 096-200-1221

熊臨技事務所 〒860-0083 熊本市大窪 1 丁目 6 番 3 号 (女性部会)

---

第 46 回 九州地区医学会 BGM 応募申込書

施設名 ( )

電話番号 ( )

氏名 ( )

《 応募曲 》 ①

②

③

\* 歌手・グループ名、作者名などもわかる範囲でご記入をお願いします。

平成23年7月21日

会員各位

九州臨床検査技師会  
会 長 長迫 哲朗  
輸血担当 山田 尚友  
実務担当 古賀 嘉人

平成23年度 日臨技 九州地区輸血研修会  
～ 輸血療法の危機管理体制 ～  
開催のお知らせ

盛夏の候、皆さまにおかれましては益々ご盛栄のことと、お慶び申し上げます。  
このたび、別紙の通り平成23年度日臨技九州地区輸血研修会を開催することになりました。

輸血の知識を基礎から深めることが、より安全な輸血医療に繋がります。輸血医療の一翼を担う技師育成のために日臨技全国研修会の伝達講習と実技研修を行います。九州各県の技師の皆様、多数の参加をお待ちしております。

記

主催：(社)日本臨床衛生検査技師会

担当：九州臨床検査技師会

日時：平成23年9月17日（土）～18日（日）

会場：長崎大学 医学部 第1講義室、第1実習室、第2実習室  
〒852-8501 長崎市坂本1丁目12-4

内容：別紙をご参照ください

担当・連絡先

古賀 嘉人

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1 長崎大学病院 検査部

TEL：095-819-7409 FAX：095-819-7983

E-mail：[nagasaki.yuketsu@gmail.com](mailto:nagasaki.yuketsu@gmail.com)

以上

# 平成23年度 日臨技 九州地区輸血研修会

生涯教育研修課程：専門教科 20点

テーマ	輸血療法の危機管理体制 (専門領域：移植検査)																																													
会期	平成23年9月17日(土)～18日(日) 2日間																																													
会場	長崎大学 医学部 第1講義室、第1実習室、第2実習室 〒852-8501 長崎市坂本1丁目12-4																																													
内容	<table border="1"> <tr> <td rowspan="8">第一日目</td> <td>13:00～</td> <td>受付開始</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13:30～13:40</td> <td>挨拶</td> <td>(社)日本臨床衛生検査技師会</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【基礎講演】</b></td> </tr> <tr> <td>13:40～14:40</td> <td>『ABO不適合輸血のメカニズム』(仮)</td> <td>講師未定</td> </tr> <tr> <td>14:40～14:50</td> <td>休憩</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【専門講演】</b> 全国輸血研修会の伝達講習</td> </tr> <tr> <td>14:50～15:30</td> <td>『輸血検査の進捗—安全性向上のために—』</td> <td>日本赤十字社長崎原爆病院 検査部 林 淑 技師</td> </tr> <tr> <td>15:30～16:10</td> <td>『行政が望む輸血療法における臨床検査技師の役割』</td> <td>佐世保市立総合病院 中央検査室 田中 智恵美 技師</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">第二日目</td> <td>16:10～16:50</td> <td>『危機管理上の適切な輸血療法』</td> <td>長崎大学病院 検査部 古賀 嘉人 技師</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【実技講習会】</b></td> </tr> <tr> <td>9:00～14:00</td> <td>ABO、Rh式血液型検査、不規則抗体検査</td> <td>(休憩含)</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><b>【総括講義】</b></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第二日目</td> <td>14:00～15:00</td> <td>実習解説</td> <td>長崎県対馬いづはら病院 検査部 桐谷 健太郎 技師</td> </tr> <tr> <td>15:00～</td> <td>修了書授与</td> <td></td> </tr> </table>	第一日目	13:00～	受付開始		13:30～13:40	挨拶	(社)日本臨床衛生検査技師会	<b>【基礎講演】</b>			13:40～14:40	『ABO不適合輸血のメカニズム』(仮)	講師未定	14:40～14:50	休憩		<b>【専門講演】</b> 全国輸血研修会の伝達講習			14:50～15:30	『輸血検査の進捗—安全性向上のために—』	日本赤十字社長崎原爆病院 検査部 林 淑 技師	15:30～16:10	『行政が望む輸血療法における臨床検査技師の役割』	佐世保市立総合病院 中央検査室 田中 智恵美 技師	第二日目	16:10～16:50	『危機管理上の適切な輸血療法』	長崎大学病院 検査部 古賀 嘉人 技師	<b>【実技講習会】</b>			9:00～14:00	ABO、Rh式血液型検査、不規則抗体検査	(休憩含)	<b>【総括講義】</b>			第二日目	14:00～15:00	実習解説	長崎県対馬いづはら病院 検査部 桐谷 健太郎 技師	15:00～	修了書授与	
第一日目	13:00～		受付開始																																											
	13:30～13:40		挨拶	(社)日本臨床衛生検査技師会																																										
	<b>【基礎講演】</b>																																													
	13:40～14:40		『ABO不適合輸血のメカニズム』(仮)	講師未定																																										
	14:40～14:50		休憩																																											
	<b>【専門講演】</b> 全国輸血研修会の伝達講習																																													
	14:50～15:30		『輸血検査の進捗—安全性向上のために—』	日本赤十字社長崎原爆病院 検査部 林 淑 技師																																										
	15:30～16:10	『行政が望む輸血療法における臨床検査技師の役割』	佐世保市立総合病院 中央検査室 田中 智恵美 技師																																											
第二日目	16:10～16:50	『危機管理上の適切な輸血療法』	長崎大学病院 検査部 古賀 嘉人 技師																																											
	<b>【実技講習会】</b>																																													
	9:00～14:00	ABO、Rh式血液型検査、不規則抗体検査	(休憩含)																																											
	<b>【総括講義】</b>																																													
第二日目	14:00～15:00	実習解説	長崎県対馬いづはら病院 検査部 桐谷 健太郎 技師																																											
	15:00～	修了書授与																																												
募集人員	50名(定員になり次第締め切らせて頂きます)																																													
参加資格	社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員																																													
受講料	5,000円																																													
申込締切	平成23年8月29日(月)																																													
申込要領	①会員番号、②氏名、③カナ氏名、④性別、⑤施設名・所属、⑥施設郵便番号・住所、⑦電話番号、⑧輸血検査経験年数、⑨輸血検査従事形態(専任、兼任、時間外当番のみなど)を記入の上、E-mailで下記までお申込みください。後日、受講確認・ご案内をお送りします。 ※メール送信後、1週間以内に受領メールが届かない場合は下記までご連絡下さい。																																													
申込先	〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1 長崎大学病院 検査部 担当者：古賀 嘉人 TEL：095-819-7409 FAX：095-819-7983 E-mail：nagasaki.yuketsu@gmail.com																																													
備考																																														
宿泊	各自で手配してください。																																													
主催	社団法人 日本臨床衛生検査技師会																																													



# 平成 23 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会

## テーマ：糖尿病のトピックス

- 開催期日 平成 23 年 9 月 11 日 (日)
- 開催場所 熊本県立大学 (講義棟 2 号館・総合管理学部棟 1 F 中会議室 2)  
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/site2006/access.htm> (交通アクセス)
- 参加費 2,000 円[23 年度会費納入者は 500 円]
- 認定内容 1 群 (看護師) 2 単位申請中  
2 群 (糖尿病療養指導) 2 単位申請中
- 受付 (8 時 30 分～8 時 55 分)
- 開会の辞 (8 時 55 分～9 時 00 分)

### 1. 午前の部 (9 時 00 分～12 時 40 分)

《講演》途中 10 分休憩 (210 分)

#### 演題『歯周病治療で糖尿病は改善するのか?』(90 分)

日本大学 歯学部 保存学教室 歯周病学講座教授  
伊藤 公一先生

#### 演題『糖尿病療養支援学』

～患者さんと向き合うチカラをつける面接技法の実際～ (120 分)

駿河台日本大学病院看護部教育担当師長 東めぐみ先生

### 2. ランチョンセミナー (12 時 45 分～13 時 15 分)

《講演》(30 分)

#### 演題『アロマオイルを用いたスキンケアの応用～糖尿病フットケアに期待できること～』

ニプロ(株) 九州営業部 DM 研究室

日本アロマセラピー協会認定アロマセラピスト 岩淵 后穂

### 3. 午後の部 (13 時 30 分～15 時 40 分) 途中 10 分休憩

《特別講演》(120 分)

#### 演題『小倉第一病院フットケアの現状』

～フットケアチームの発足から症例提示も交えて～

～ドイツのフットケア最新情報～

小倉第一病院 理事長・院長 中村 秀敏先生

小倉第一病院 副看護部長 菖蒲 明子先生

連絡事項 (15 時 40 分～15 時 50 分)

閉会の辞

平成 23 年度 第 2 回熊本県糖尿病療養指導研修会

《平成 23 年 9 月 11 日（日）開催》

参加申し込み用紙

施 設 名	氏 名	電 話
<p>下記の〔 〕内の該当する項目に○をつけてください。</p> <p>1. 熊本県糖尿病療養指導士会の会員の有無 [会員・非会員]</p> <p>2. 糖尿病療養指導士の資格の有無 [ある・ない]</p> <p>3. 研修会の単位希望について [第1群・第2群・ない]</p> <p>4. あなたの職種について            [管理栄養士・栄養士・薬剤師・検査技師・看護師・理学療法士            ・その他 ( )]</p>		

※ 昼食は弁当（無料）を準備します。

※ 準備の都合上、9月2日（金）までにご参加の申込みをお願いいたします。  
 下記あてにFAXにて送信してください。

**【この用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。送り状は不要です。】**

《送信先》宇賀岳病院 野村千津子 宛て

F A X 0964-32-3449 又は 0964-32-3112

T E L 0964-32-3449

会員各位

## 超音波勉強会（腹部）のご案内

謹啓 時下、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄の事と存じます。

さて、画像生理研究班では腹部超音波勉強会を開催致します。腹部超音波を始めて間もない初心者会員を対象に、基礎的な解剖から、日常遭遇する頻度の高い症例について講演頂く予定です。

ご多忙の時期とは思いますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

### 記

日時：平成 23 年 9 月 16 日（金） 19：00～

場所：済生会熊本病院 がん治療センター 4 階 コンベンションホール

講演：腹部エコーの基礎

講師：済生会熊本病院 中央検査部 田中 智技師

山川 津恵子技師

参加費：会員 無料 非会員 3000 円

### 【問い合わせ先】

済生会熊本病院 中央検査部 浪崎秀洋

Tel：096-351-8000 内線 2000

テーマ	<b>21世紀を担う臨床検査技師実践セミナー 滋賀・2011</b>
日時 会場	平成23年10月29日(土)NST 14:30~16:30 30日(日)ICT、糖尿病療養指導 9:10~11:10 第51回近畿医学検査学会期間中 ピアザ淡海(大津市)
内容	<p><b>【NST テーマ：COPD 患者の検査データを読み取り、栄養評価と栄養管理を試みよう】</b>  <b>内容：</b>COPD 患者の病態生理を知り、検査データを読み取れる臨床検査技師になる。  そして栄養評価と栄養管理に活かしてみよう。  <b>対象者：</b>1. 血液ガスデータの読み方のポイントを知りたい人 2. COPD の病態生理を知りたい人 3. NST 経験者でスキルアップを求める人  <b>方法：</b>検討症例の情報は前もってホームページにアップされます。  検査データや患者背景を自分なりに読み取って参加してください。  研修会の中でポイントを解説していきます。</p> <p><b>【糖尿病療養指導 テーマ：他職種から見た 臨床検査技師に望むこと】</b>  <b>内容：</b>病棟での血糖測定(POCT)について考えてみよう? 1. 糖尿病療養指導におけるチーム医療の現状 2. POCT機器の導入が進まないのはなぜか?  <b>ディスカッション：</b>病棟の血糖管理に臨床検査技師はどのように関わるべきか・・・  ①病棟での血糖管理には POCT SMBG どちらがベスト?  ②技師がどう関わって行くべき? データ管理? 機器管理?  本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として  第2群)糖尿病療養 指導研修 0.5単位 申請中です。</p> <p><b>【感染対策 テーマ：明日からできる!アウトブレイク調査の方法と進め方】</b>  <b>内 容：講義</b> アウトブレイク調査の進め方  <b>ワークショップ</b> アウトブレイク事例による調査の手法と注意点  ねらい：アウトブレイクを早期に発見し、感染の原因を把握、感染対策を実行することは医療関連感染対策の中でも最も重要な施策の一つです。近年は、アウトブレイク調査において記述疫学の手法を用いて要因分析を行うことも多くなってきました。今回のセミナーでは、アウトブレイク調査の全体像を把握し、ワークショップにより、記述疫学の手法を学ぶことで検査技師としての幅広い知識の習得を目的とします。</p>
募集人員	各部門 50 名
受講料	無料 テキスト代 1,000 円 但し、学会参加が必要です <b>申込確認書 (No) をお送りしますので当日持参お願いします。</b>
申込締切 申込要領 内容詳細	締切日：10月15日 事前申込(定員になり次第締切ます) 申込要項は 第51回近畿医学検査学会ホームページの「チーム医療実践セミナー」へアクセスして下さい(只今準備中) 申込先はメール：labo4.1@tenriyorozu.jp
主催	近畿臨床検査技師会 チーム医療推進委員会 委員長 山本慶和 事務局 竹浦久司

## 第8回 荒尾市健康福祉まつり 出動者名簿

日時：平成23年6月4日（土）、6月5日（日）

場所：荒尾総合文化センター

主催：荒尾市地域保健医療福祉推進協議会

荒尾市健康福祉まつり実行委員会

第8回健康福祉まつりが荒尾総合文化センターにて開催されました。前日は午後より会場設営、血糖、心電図検査の準備を行い、当日は雨天にもかかわらず、沢山の来場者がみえました。技師会コーナーには血糖検査451名、心電図120名の方々がみえられ検査に大忙しでした。検査を受けられた方は専門医からの説明もあり、ご自身の健康状態を再確認されたようです。

6月4日（土曜日）13：00～17：00 荒尾総合文化センター 11名

前日準備（血糖 心電図検査設置 会場設営）

石橋浩三 山田洋子 永瀬博 中島卓弥 高野愛  
河野真吾 樋口静華 竹田仁美 直江綾美 坂本真由美  
島村千奈美 (荒尾市民病院)

6月5日（日曜日）8：30～17：00 荒尾総合文化センター 11名

健康福祉まつり（血糖 心電図検査実施 会場設営 後片付け）

(受付) 石橋浩三  
(血糖検査) 永瀬博 中島卓弥 河野真吾  
竹田仁美 (荒尾市民病院)  
霍田進 (有働病院)  
メーカー (アボット・ジャパン株式会社)  
(心電図) 高野愛 樋口静華 坂本真由美 島村千奈美  
(荒尾市民病院)

アボット・ジャパン株式会社より自己血糖測定器の貸出と試験紙の提供の協力をして頂きました。

協賛：アボット・ジャパン株式会社

荒尾市健康福祉まつり出動模様



### 第3回精度管理試料(九州ロット)実技研修会をおえて

去る、平成23年7月9日(土)～10日(日)の2日間にわたり大分県立病院臨床検査技術部にて、九臨技生物化学分析部臨床化学担当による精度管理試料作製(九州ロット)が行われました。まず、作製の手順や注意点などについての講義があり、引き続き作製にとりかかりました。作製試料数は、2濃度(各6,000本)の約12,000本です。

この試料は九州全県で標準化試料として測定され、臨床検査データ標準化に貢献度が高いと期待されています。もちろん、熊本県標準化サーベイでも使用します。

参加者は各県から2名、総勢30名で当技師会からの参加者は、池田(熊大病院)、田嶋(市民病院)、今田(NTT病院)以上3名でした。



作製にあたっての基礎知識や注意点、作製時のいろんなテクニック等について、わかりやすく丁寧に指導された篠原さん(福大筑紫病院)、池田さん(熊大病院)、守田さん(宮大病院)にはたいへんお世話になりました。おかげで2日間があっという間に無事終了しました。来年は、佐賀医科大で予定されています。ご協力宜しく願いいたします。

(文責：NTT 西日本九州病院 今田 龍市)

## 熊臨技「生涯教育研究過程プログラム」

### 9～11月研修会予定表

9月22日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会（症例検討会）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	画像生理研究班（腹部エコー基礎）	生体検査	専門	20
未定	熊本市	一般検査研究班研修会（講演会）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	輸血検査研修会（精度管理）	検体検査	専門	20
未定	合志市	熊本市周辺地区研修会			
未定	天草市	第4回天草地区研修会（輸血）	検体検査	専門	20
10月1,2日	熊本市	第46回九州地区医学検査学会			
10月25日	熊本市	血液検査研究班研修会（鶴田先生講演会）	検体検査	専門	20
10月27日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会（肺癌と肺発生の接点 シグナル発現と意義）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	一般検査研究班研修会（講演会）	検体検査	専門	20
未定	玉名市	城北地区研修会			
11月22日	熊本市	血液検査研究班研修会（長大濱崎さん講演会）	検体検査	専門	20
11月24日	熊本市	病理・細胞検査研究班研修会（第3回症例検討会）	検体検査	専門	20
未定	熊本市	微生物講演会	検体検査	専門	20
未定	熊本市	機能・神経生理研究班（脳波）	生体検査	専門	20
未定	熊本市	一般検査研究班研修会（尿沈渣研修会）	検体検査	専門	20
未定	合志市	熊本市周辺地区研修会			
未定	天草市	第5回天草地区研修会（情報）	検体検査	専門	20

\*上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので  
ご了承下さい。

\*各研修会は会員の技師会費で運営されています、県技師会としては非会員の受講料を  
一律3000円といたします。